

会 告

日本鉄鋼協会 第53回通常総会 第75回講演大会 開催ご案内

会 員 各 位

日本鉄鋼協会会長 佐 野 幸 吉

本会は来る4月2日(火)、3日(水)、4日(木)の3日間東京大学において第53回通常総会および第75回講演大会を開催いたします。また4月5日(金)に日本金属学会と合同で見学会を催すことになりましたので、下記日程ご覧のうえ多数会員ご参加下さるようご案内申し上げます。

記

日 程

- 4月2日(火)** 9:00 学術講演
9:00 討論会(P17参照)
13:00 第53回通常総会、名誉会員推挙式、褒賞授与式、表彰式
14:30 特別講演会
18:00 懇親会
- 4月3日(水)** 9:00 学術講演
11:20 招待講演(IRSID...N37参照)
13:00 討論会(P17参照)
- 4月4日(木)** 9:00 学術講演
11:00 報告講演会 石炭成型法委員会報告(P5参照)
13:00 討論会(P17参照)

会 場

- 講演会 東京大学工学部2号館、8号館
討論会 東京都文京区本郷 7-3-1
通常総会 東京大学法文2号館 31 番教室
特別講演会 懇親会 学士会館本館 東京都千代区神田錦町3-28

講演プログラム 本誌P1~P17ページを参照下さい。

講演概要集 講演前刷は「講演概要集」としてオフセット印刷のうえ、会誌「鉄と鋼」3号(臨時増刊号)に掲載、会員全員に配付いたします。

懇親会 全国各地からお集まりになられる会員各位の唯一の交歓親睦の場として多数奮ってご参集下さい。
見学会 お申込みについては2号会告N27ページをご参照下さい。

日本鉄鋼協会行事案内

開 催 日	行事(カッコ内は開催地)	申込締切	会 告
4月2(火)、3(水)、4(木) 5(金) 5(金)	第75回講演大会 見学会 溶鉄、溶滓の物性に関する討論会	3月16日	N35 2号N27 2号260ページ
5月30(木)、31(金)	第13回技術講座 —鋼の強靱化—		2号N30

日本鉄鋼協会第53回通常総会開催ご通知

会 員 各 位

日本鉄鋼協会会長 佐 野 幸 吉

本会第53回通常総会を下記の通り開催いたしますので、何卒ご出席下されたくご案内申し上げます。

なお総会にご出席なさらぬ会員各位には、鉄と鋼第2号添付委任状に記名捺印のうえご送付下さるか、またはご意見を4月1日(月)までに本会宛お申し出下さい。これらの手続きをとられない場合は総会の決議事項にご異議なきものとして、取扱いをさせていただきますからご了承下さい。

記

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 昭和 43 年 4 月 2 日 (火) 13:00 より |
| 会 場 | 東京大学法文 2 号館第 31 番教室 東京都文京区本郷 7-3-1 |
| 議 案 | 1) 昭和 42 年度事業報告、収支決算ならびに財産目録の件
2) 昭和 43 年度事業計画ならびに収支予算の件
3) 理事、監事ならびに評議員選挙の件 |

~~~~~  
名誉会員推挙式 (N 37 ページ参照)

表 彰 式 (N 38 ページ参照)

## 理事、監事ならびに評議員選挙について

第 53 回通常総会(昭和 43 年度)において選挙せらるべき理事、監事ならびに評議員候補者は、定款施行細則第 1 条により評議員会において鉄と鋼第 2 号添付投票用紙(2 号会告 N21 ページ)に記載の通り推薦せられました。つきましては、名誉会員、賛助会員、維持会員および正会員各位は候補者につき下記要領によりご投票下さるようお願いいたします。

### 投 票 要 領

- (1) 投票用紙には、ご異議のある方に×印をつけ、その代わりにご推薦下さる方の氏名を記入して下さい。
- (2) 投票用紙は本会所定のものをご使用下さい。
- (3) 当日総会にご出席にならぬ方は綴込みの委任状に記名捺印のうえ協会宛ご送付下さい。
- (4) 投票、委任状の送付がありません場合には原案にご賛成のことと拝承させていただきます。

## 第2回 俵 賞 受 賞 者

本会では表彰規程により特別表彰選考委員会を設け、俵賞受賞者の選考を慎重に検討を重ねてまいりましたが、下記のごとく決定いたしましたのでお知らせいたします。

本賞は俵国一博士の遺徳を讀え、創立50周年（昭和40年）を記念をして設けられたもので、原則的に3年に1回国の内外を問わず鉄鋼業の進歩発達または学術、技術の研究開発に画期的功績があり、国際的に声誉ある方に授与されることになっております。なお、本賞の表彰式は、4月2日（火）開催の第53回通常総会の議事終了後に行なわれます。

### 俵賞受賞者

わが国鉄鋼業に対する非凡なる指導力と学会基盤の確立

名誉会員、前会長

（株）神戸製鋼所相談役

浅田 長平君

## 名誉会員推挙について

本会では、長年鉄鋼業界にあつてその発展に貢献のあつた J. P. Roche 氏を理事会および評議員会の議決を経て名誉会員に推挙することに決定いたしました。

推挙式は4月2日（火）に開催される第53回通常総会の際に行ない、名誉会員推挙状ならびに名誉会員章を贈呈いたします。

Mr. John. P. Roche

President, American Iron and Steel Institute

## 特別講演会開催のお知らせ

第53回通常総会議事終了後、特別講演会を開催し下記の方々にご講演願うことになりました。業界、学界の指導的立場にある最高権威者から直接講演を伺うことは、会員各位に裨益するところ大であると信じます。多数お誘い合わせのうえご来聴下さるようご案内いたします。

### 記

- |        |                                |             |
|--------|--------------------------------|-------------|
| 1. 日 時 | 昭和 43 年 4 月 2 日（火）14:30 より（予定） |             |
| 2. 会 場 | 東京大学法文 2 号館31番教室               |             |
| 3. 講 師 | 1) アメリカ鉄鋼業の問題点と将来像（仮題）         | J. P. Roche |
|        | 2) 鉄鋼業の回顧と展望                   | 浅田 長平君      |
|        | 3) 日本鉄鋼技術の国際性                  | 湯川 正夫君      |
|        | 4) 「鉄と鋼」にみる製鋼法の物理化学的研究         | 的場 幸雄君      |

## IRSIDよりの研究成果発表について

本会ではフランスの鉄鋼研究所（IRSID）より、下記の研究成果発表の申し入れをうけ、理事会において検討いたしました結果、第75回講演大会における招待講演とすることにいたしました。講演は該当する分野の会場に入れプログラムを編成いたしました。内容も興味ある研究成果の発表と思われまので、多数ご聴講下さるようお知らせいたします。

### 記

#### 第1会場 第2日（4月2日）13:00～13:40

The Process of Sintering and its Optimisation

IRSID M. Boucraut, R. Rochas

○B. Trentini

#### 第2会場 第2日（4月3日）11:20～12:00

Characteristics of the IRSID Continuous Steelmaking Process

IRSID P. Vayssiere, J. Rouanet

C. Roederer, ○B. Trentini

